2026年11月27日

各　　位

会 社 名　旭 情 報 サ ー ビ ス 株 式 会 社
代表者名　代表取締役社長　濵　田　広　徳
（コード番号 9799　東証スタンダード）
問合せ先　取締役上席執行役員 管 理 本 部 長　水　島　克　典
（TEL：03－5224－8275）

機関投資家・アナリスト向け決算説明会資料の公開に関するお知らせ

当社は、機関投資家・アナリスト様に向けて、2027年3月期 中間期決算説明会を開催し、代表取締役社長濵田 広徳より、以下の内容をご説明しましたので、資料の公開をします。

記

１．日時

2026年11月27日（金）11:00～12:00

２．アジェンダ

Ⅰ　2027年3月期中間期決算
Ⅱ　中期経営計画の進捗（2026年3月期～2028年3月期）
Ⅲ　2027年3月期の見通し
Ⅳ　AI動向
Ⅴ　ご参考：データ資料

＜添付資料＞

2027年3月期 中間期決算　決算説明会資料

以　上

2027年3月期　中間期決算

決算説明会資料

2026年11月27日

旭情報サービス株式会社

東京証券取引所 | スタンダード市場
証券コード | 9799

Copyright ©2026 ASAHI INTELLIGENCE SERVICE CO., LTD. All Rights Reserved.

はじめに

- ✓ 当社は2026年9月1日付で株式会社スィンクの全株式を取得し、当中間連結会計期間末より連結財務諸表作成会社に移行しました。
- ✓ みなし取得日を2026年9月30日としているため、当中間期間は貸借対照表のみを連結しています。
- ✓ 中間連結損益計算書に同社の利益は含まれておりませんが、M&A取得関連費用は計上しています。
- ✓ 前年同期比は前年同期の単体実績との比較（参考値）です。

Copyright ©2026 ASAHI INTELLIGENCE SERVICE CO., LTD. All Rights Reserved.

Agenda

Ⅰ 2027年3月期中間期決算

Ⅱ 中期経営計画の進捗
（2026年3月期～2028年3月期）

Ⅲ 2027年3月期の見通し

Ⅳ AI動向

Ⅴ ご参考：データ資料

Copyright ©2026 ASAHI INTELLIGENCE SERVICE CO., LTD. All Rights Reserved.

Agenda

Ⅰ 2027年3月期中間期決算

Ⅱ 中期経営計画の進捗
（2026年3月期～2028年3月期）

Ⅲ 2027年3月期の見通し

Ⅳ AI動向

Ⅴ ご参考：データ資料

Copyright ©2026 ASAHI INTELLIGENCE SERVICE CO., LTD. All Rights Reserved.

I 決算ハイライト

2027年3月期 中間期決算 業績ハイライト

売上高	8,451百万円	前年同期比 ＋4.1%
営業利益	692百万円	前年同期比 △3.0%

事業環境	企業の事業拡大や人手不足解消に向けた戦略的なIT投資が活発化しており、AIやクラウドサービス、セキュリティ対策、RPA等のDX推進をはじめ、従来型のシステム刷新の需要が拡大。
業績	売上高は堅調に推移し、過去最高を更新。 営業利益は、M&Aに伴う取得関連費用を計上した一方、連結子会社の利益寄与は中間業績に未反映のため減益。

2027年3月期 見通し

業績見通し	期初の予想より変更はなく、17期連続の増収増益を目指す。
株主還元	中間配当金は17.00円 期末配当金は17.00円の予想

2027年3月期中間期より連結決算に移行していますが、前年同月比は2026年3月期中間期の非連結決算の数値を用いています。

Copyright ©2026 ASAHI INTELLIGENCE SERVICE CO., LTD. All Rights Reserved.

I 連結経営成績

売上高	⊕ 製造業（自動車）を中心に業務システム刷新などDX関連の受注が拡大 ⊖ 不採算案件の撤退に伴う受注縮小
営業利益	⊕ 契約料金の改善 ⊖ M＆A取得費用の増加

	2026年3月期　中間期	2027年3月期　中間期		前年同期比	予想比
	実績	期初予想	実績		
売上高(百万円)	8,117	8,550	8,451	+4.1%	△1.2%
売上総利益(百万円)	1,775	―	1,829	+3.1%	―
売上総利益率	21.9%	―	21.7%	―	―
営業利益(百万円)	714	729	692	△3.0%	△5.0%
営業利益率	8.8%	8.5%	8.2%	―	―
経常利益(百万円)	740	760	733	△1.1%	△3.5%
経常利益率	9.1%	8.9%	8.7%	―	―
中間純利益(百万円)	539	520	492	△8.7%	△5.2%

2027年3月期中間期より連結決算に移行していますが、2026年3月期中間期は非連結決算の数値を用いています。

Copyright ©2026 ASAHI INTELLIGENCE SERVICE CO., LTD. All Rights Reserved.

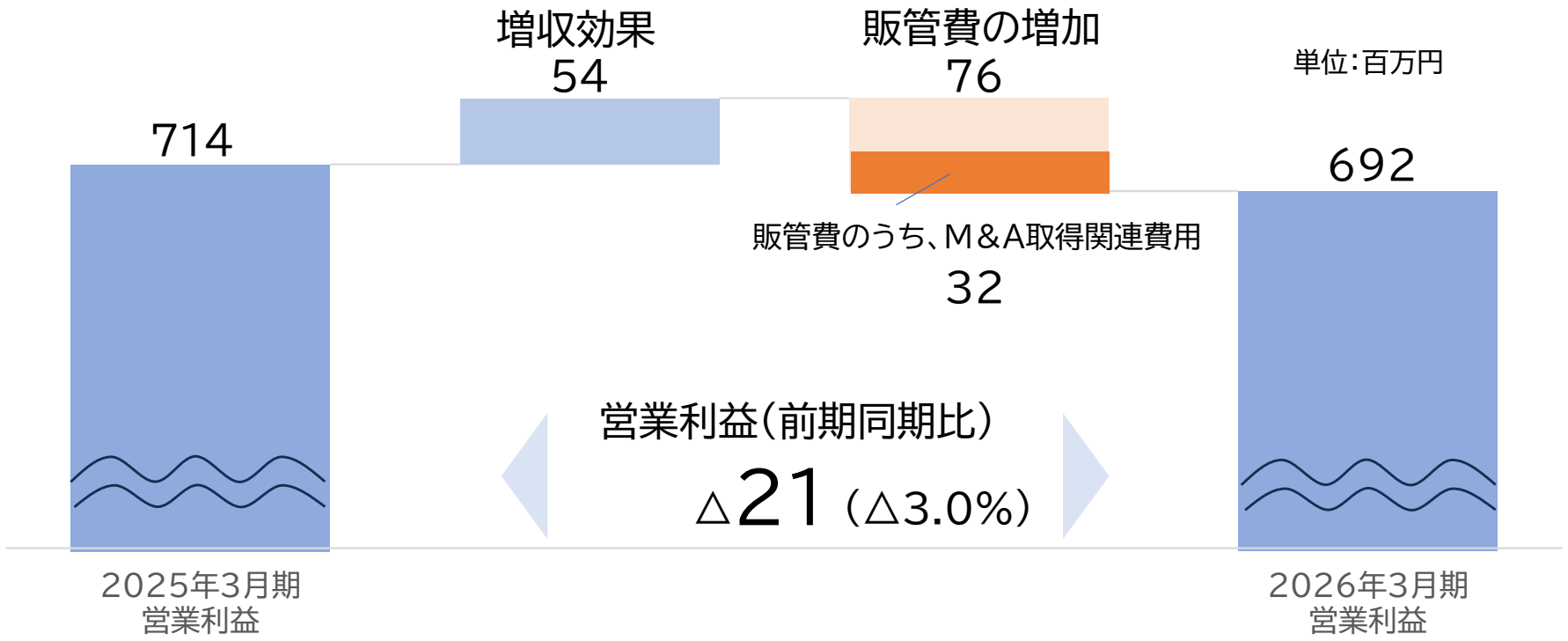
I 連結営業利益の増減要因

成長投資で販管費が増加し、営業利益は前年同期比3.0%の減益

主な増減要因

＋ 売上増に伴う54百万円の増収効果

－ 販管費76百万円増
- 販管労務費：人的資本投資（人材獲得・処遇改善・人材育成）
- 販管経費　：社内DX投資（クラウド対応、セキュリティ強化）
  M＆A取得関連費用の増加



2027年3月期中間期より連結決算に移行していますが、2026年3月期中間期は非連結決算の数値を用いています。

Copyright ©2026 ASAHI INTELLIGENCE SERVICE CO., LTD. All Rights Reserved.

I 事業部門別売上高(ネットワークサービス)

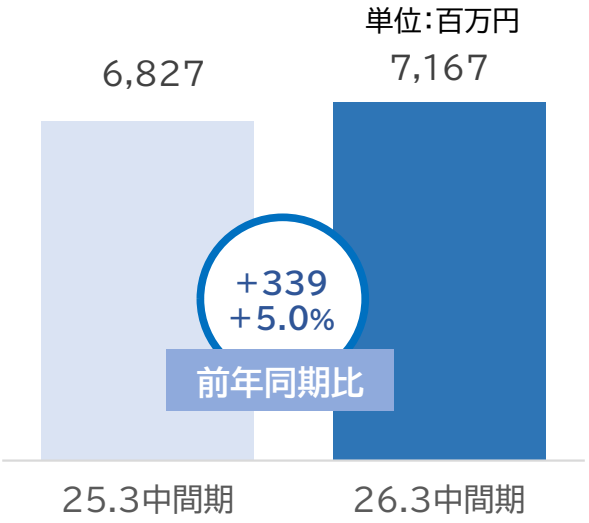
ネットワークサービス

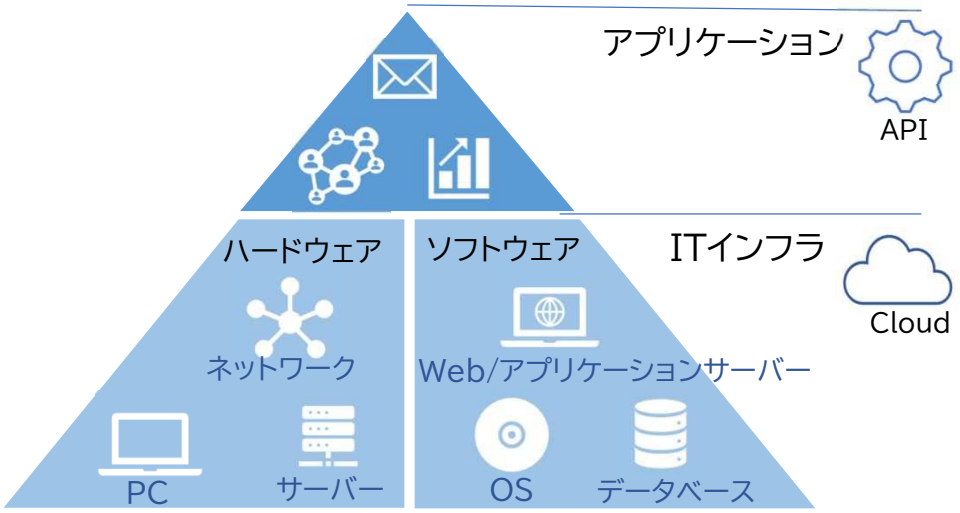
売上高　7,167百万円　(売上構成比　84.8%)

✓ 増減要因

- ⊕ 業務システムの刷新案件
- ⊕ クラウド構築案件
- ⊕ セキュリティ案件(SOC)の拡大案件
- ⊖ システム運用・監視の不採算案件撤退

DX関連の受注増





多様なITインフラニーズを幅広くサポート

構築・運用設計	インフラ、ネットワーク構築など
システム運用管理	運用プロセス、サービスレベル管理など
セキュリティ	CSIRT、SOCなど
サービスデスク	コールセンター、ユーザーサポート
監視オペレーション	ITインフラ監視など

2027年3月期中間期より連結決算に移行していますが、2026年3月期中間期は非連結決算の数値を用いています。

Copyright ©2026 ASAHI INTELLIGENCE SERVICE CO., LTD. All Rights Reserved.

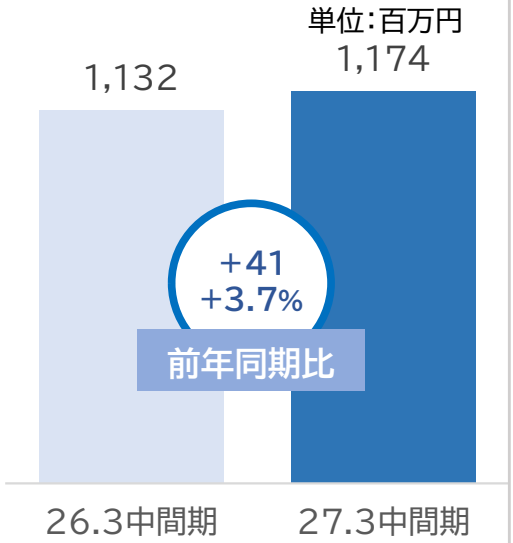
I 事業部門別売上高(システム開発)

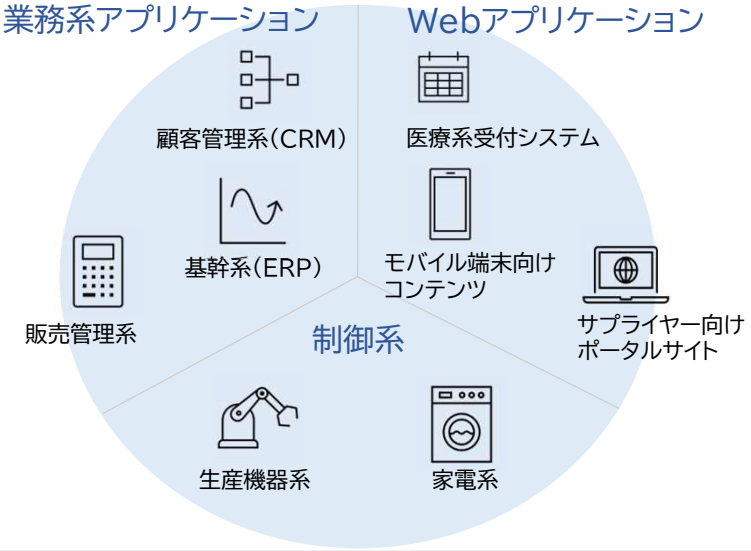
システム開発

売上高　1,174百万円　(売上構成比　13.9%)

✓ 増減要因

- ⊕ 業務アプリケーションのノーコード/ローコード開発(拠点拡大)
- ⊕ 消費者向けアプリケーション基盤開発
- ⊖ テストや検証の不採算案件の撤退





企画・設計・開発に至るまで幅広く柔軟にサポート

WEB アプリケーション開発	Webブラウザ上で動作するアプリケーションの開発
制御系開発	デジタル製品を中心とした組込プログラムの開発
業務系アプリケーション開発	業種や分野ごとの開発

2027年3月期中間期より連結決算に移行していますが、2026年3月期中間期は非連結決算の数値を用いています。

Copyright ©2026 ASAHI INTELLIGENCE SERVICE CO., LTD. All Rights Reserved.

I 事業部門別売上高(システム運用)

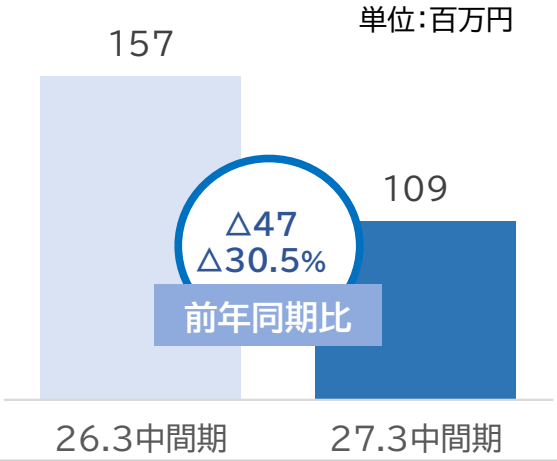
システム運用

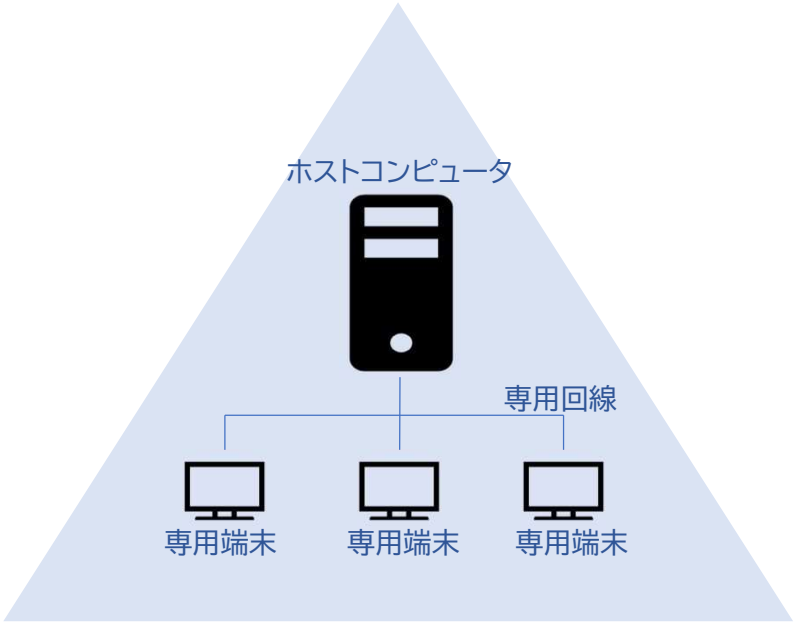
売上高　109百万円　（売上構成比　1.3%）

✓ 増減要因

⊖ ネットワーク系技術への技術者移行による減収

単位:百万円





ホストコンピュータの安定運行をサポート

システムの保守・運用・管理	システムの起動・停止からJOBの実行・監視、トラブル対応
ソフトウェアのメンテナンス	スケジュールの確認・調整やアップデート
運用構築支援	システムの起動・停止やJOBの実行などのオペレーションを構築
システムの運用改善	安定運用や確実な情報セキュリティに向けた改善提案

2027年3月期中間期より連結決算に移行していますが、2026年3月期中間期は非連結決算の数値を用いています。

Copyright ©2026 ASAHI INTELLIGENCE SERVICE CO., LTD. All Rights Reserved.

I 取引先企業の業種別売上高 <エンドユーザ業種>

IT投資は全般的に活発も投資の強弱が異なる

単位:億円	売上高	前年同期比
製造業	47.3	+9.6%
自動車・自動車関連	(32.5)	(+13.3%)
家電	(1.5)	(△0.5%)
コンピュータ	(2.3)	(△2.6%)
その他	(10.8)	(+3.7%)
通信業	12.8	△1.9%
金融・保険業	6.2	△10.6%
卸売・小売業	3.0	+4.3%
運輸業	1.9	+2.9%
その他	13.0	△0.7%
合計	84.5	+4.1%

⊕ IT投資が活発で開発や構築、運用まで需要は高い

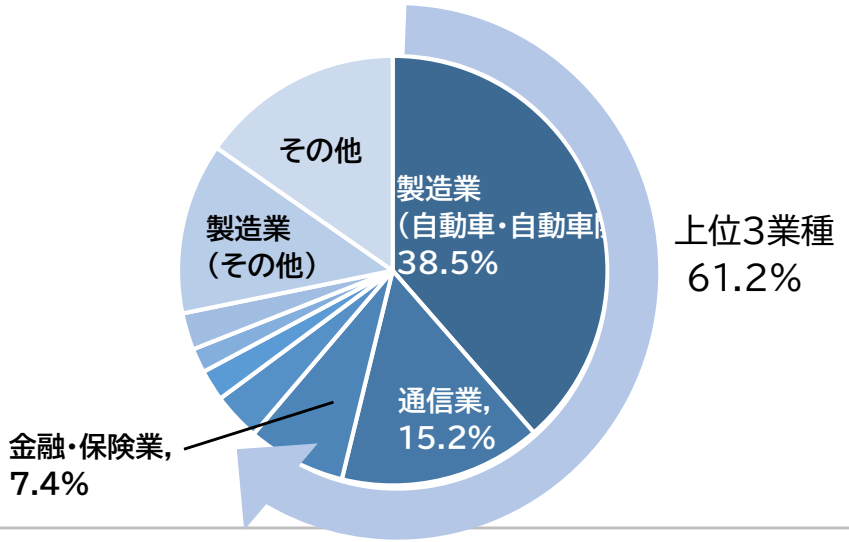
⊕ IT投資が活発でとくにセキュリティ需要は一段と高い

⊖ 一部企業でコスト構造改革が進みIT投資が低下

⊕ 拠点拡大などIT投資も含めた設備投資が活発

⊖ 監視等の一部案件のITコストは抑制的で不採算化(撤退)

業種別売上高構成比



実質的な事業成長を計るため分類基準を見直しています。本数値は当該変更に基づき、過年度数値を遡及適用して比較しております。
2027年3月期中間期より連結決算に移行していますが、2026年3月期中間期は非連結決算の数値を用いています。

Copyright ©2026 ASAHI INTELLIGENCE SERVICE CO., LTD. All Rights Reserved.

Agenda

Ⅰ 2027年3月期中間決算

Ⅱ 中期経営計画の進捗
（2026年3月期～2028年3月期）

Ⅲ 2027年3月期の見通し

Ⅳ AI動向

Ⅴ ご参考：データ資料

Copyright ©2026 ASAHI INTELLIGENCE SERVICE CO., LTD. All Rights Reserved.

中期経営計画（2026年3月期～2028年3月期）の進捗

Ⅱ 事業戦略の取り組み状況

	事業の構造改革による収益力の強化	新たなビジネス分野の開拓
戦略	・エンジニアリングサービスを中心としたDX分野の拡大 ・請負化の推進およびサービスレベルの向上 ・収益性が高く拡大が見込める分野への事業リソースの集中 ・営業提案活動および顧客とのリレーションシップの強化	・AIソリューションを活用したビジネス展開推進 ・新規ビジネス創出および自社ソリューション開発
取り組み	✓ 高収益分野の拡大（成長大） ・製造業（自動車・自動車関連） ・製造業（半導体関連） ✓ 不採算案件の縮小 ・金融・保険分野の一部撤退	✓ 商材の拡充（AI商材） AXR ・AX戦略策定 ・ソリューション導入 ・AI人材育成 Rimo ・AI議事録作成サービス「Rimo」
	✓ AI戦略の推進 特定顧客とAI情報サービスモデルを構築 ・開発分野 ・システム運用分野 現在地 運用分析 → AI導入 → トライアル/評価	✓ 販促の強化 ・バックオフィスDXPO 東京’26 秋 会期：2026年11月17日（火）～18日（水） 会場：有明GYM-EX（ジメックス） ・DX・ITフェア中部 2026 会期：2026年12月3日（木） 会場：愛知県産業労働センターウィンクあいち 

Copyright ©2026 ASAHI INTELLIGENCE SERVICE CO., LTD. All Rights Reserved.

Ⅱ 人材戦略の取り組み状況

	企業基盤を支えるための採用・育成	従業員エンゲージメントの向上
戦略	・成長加速に必要な人材獲得（成長領域の高度人材採用） ・リスキリング／スキルアップ（事業競争力強化・生産性向上）	・持続的な処遇改善（ベースアップ/インセンティブプラン） ・働き方改革の推進（柔軟な働き方など働きやすい環境整備） ・人材育成プログラムの充実とキャリアパスの明確化

取り組み

✓ 人材獲得（単体）

・2025年9月30日：1,961名
・2026年9月30日：2,007名

従業員数＋46名

✓ DX人材育成

AI　Cloud　Security

✓ 処遇改善（昇給と資産形成）

・ベースアップ
・従業員向け株式交付信託

✓ 社員一人ひとりが活躍できる環境づくり

2026 健康経営優良法人 KENKO Investment for Health 大規模法人部門

✓ 全従業員AI人材化



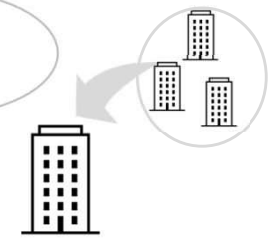
特定エンジニアの専門教育
×
全従業員リテラシー教育

✓ 公平な評価と生活基盤の支援

・メリハリのある人事考課
・地域手当・家族手当

優秀な人材の確保
子育て世代の負担軽減

✓ 首都圏拠点を統合



Copyright ©2026 ASAHI INTELLIGENCE SERVICE CO., LTD. All Rights Reserved.

Ⅱ 成長投資の進捗

2028年3月期成長投資
42億円以上

16.0%
進捗率

成長投資
加速中

優先度		2026年3月期	2027年3月期
高	人材投資	・採用強化・待遇向上・人材育成	・継続投資
	オフィス環境の改善	・大阪オフィスの移転（2025年9月）	・本社・東京オフィス・横浜オフィスの統合（2026年11月） 新規
	IT・DX投資	・社内システム（クラウド対応、仮想化対応、セキュリティ対策）	・継続投資
	事業戦略の検討・推進	・R&D、新規事業活動	・継続投資
低	M&Aおよび資本・業務提携	・既存事業拡大、シナジー効果が期待できる会社の具体的な情報収集や検討	子会社化 ・株式会社スィンク ・株式会社ブレーンネット 新規

Copyright ©2026 ASAHI INTELLIGENCE SERVICE CO., LTD. All Rights Reserved.

Agenda

Ⅰ 2027年3月期中間決算

Ⅱ 中期経営計画の進捗
（2026年3月期～2028年3月期）

Ⅲ 2027年3月期の見通し

Ⅳ AI動向

Ⅴ ご参考：データ資料

Copyright ©2026 ASAHI INTELLIGENCE SERVICE CO., LTD. All Rights Reserved.

業績予想 (※1)

17期連続
増収増益へ

	2026年3月期 実績	2027年3月期 予想	増減額	増減比
売上高(百万円)	16,548	17,500	+951	+5.8%
営業利益(百万円)	1,645	1,750	+104	+6.3%
営業利益率	9.9%	10.0%	―	+0.1pt
経常利益(百万円)	1,702	1,814	+111	+6.6%
経常利益率	10.3%	10.3%	―	±0.0pt
当期純利益(百万円)	1,276	1,221	△55	△4.3% (※2)

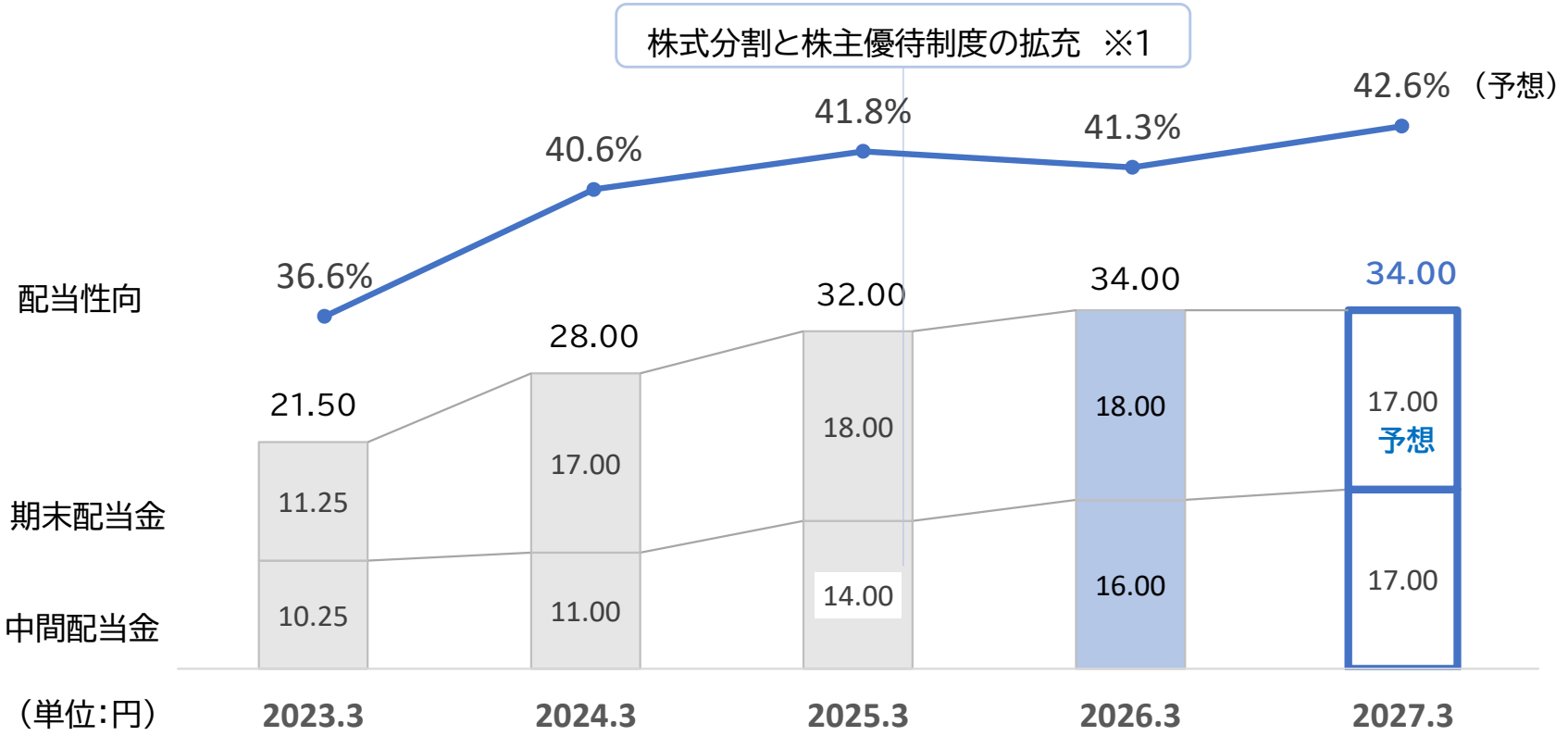
(※1)当社は2026年9月1日付で株式会社スィンクを取得、2026年12月4日付で株式会社ブレーンネットの全株式の取得を予定していますが、2027年3月期の当社連結業績への影響は精査中です。今後、業績予想の修正の必要性が生じた場合は速やかにお知らせします。

(※2)2026年3月期は、賃上げ促進税制による法人税の税額控除がありましたが、2027年3月期の業績予想に見込んでおりません。

Copyright ©2026 ASAHI INTELLIGENCE SERVICE CO., LTD. All Rights Reserved.

Ⅲ 株主還元

基本方針
・配当性向40%以上を継続し株主還元の充実を目指す
・業容・業績の拡大とともに安定的かつ継続的に行う



自己株式取得
・株式の種類：当社普通株式
・株式の総数：350,000 株（上限） ※2
・株式取得価額の総額：500 百万円（上限）
・期間：2025年11月6日～2026年6月23日

取得全株式数

自己株式の消却
・消却日：2026年6月30日
・消却した株式数：350,000 株
・消却後の発行済株式総数：16,179,700 株

※1 上記のグラフは、2023年3月期の期首に株式分割が行われたと仮定して、1株当たりの配当金を記載

※2 発行済株式総数（自己株式を除く）に対する割合 2.25%

Copyright ©2026 ASAHI INTELLIGENCE SERVICE CO., LTD. All Rights Reserved.

Agenda

Ⅰ 2027年3月期中間決算

Ⅱ 中期経営計画の進捗
（2026年3月期～2028年3月期）

Ⅲ 2027年3月期の見通し

Ⅳ **AI動向**

Ⅴ ご参考：データ資料

Copyright ©2026 ASAHI INTELLIGENCE SERVICE CO., LTD. All Rights Reserved.

IV お客様の声

現在

AI活用と拡大の検討

現場の効率化	AI基盤の整備	調査
AI音声ツール	ネットワーク増強	AIエージェント サービスの検討
AIチャットボット	システムの AI駆動開発環境	プライベートAIの検証
市場調査	AI用データ整備	AI市場の 動向調査
文書作成	セキュリティ	社内AI活用 提案の要請



AI人材の不足

商機

今後

AI活用による業務変革

- AIエージェント BPOサービス
- 工場の生産性向上 （材料の最適化）
- システム監視 運用効率化

など

Copyright ©2026 ASAHI INTELLIGENCE SERVICE CO., LTD. All Rights Reserved.

Agenda

Ⅰ 2027年3月期中間決算

Ⅱ 中期経営計画の進捗
（2026年3月期～2028年3月期）

Ⅲ 2027年3月期の見通し

Ⅳ AI動向

Ⅴ ご参考：データ資料

Copyright ©2026 ASAHI INTELLIGENCE SERVICE CO., LTD. All Rights Reserved.

会社紹介

ICT社会の発展を価値ある「サービス」と「人」で支える

旭情報サービス株式会社

企業理念

旭情報サービスは
生き生きとした人づくりに基づき
創意工夫とたゆまぬサービス改善により
情報社会の健全な発展に貢献します。



公式マスコットキャラクター
「ふくーたん博士」

概要

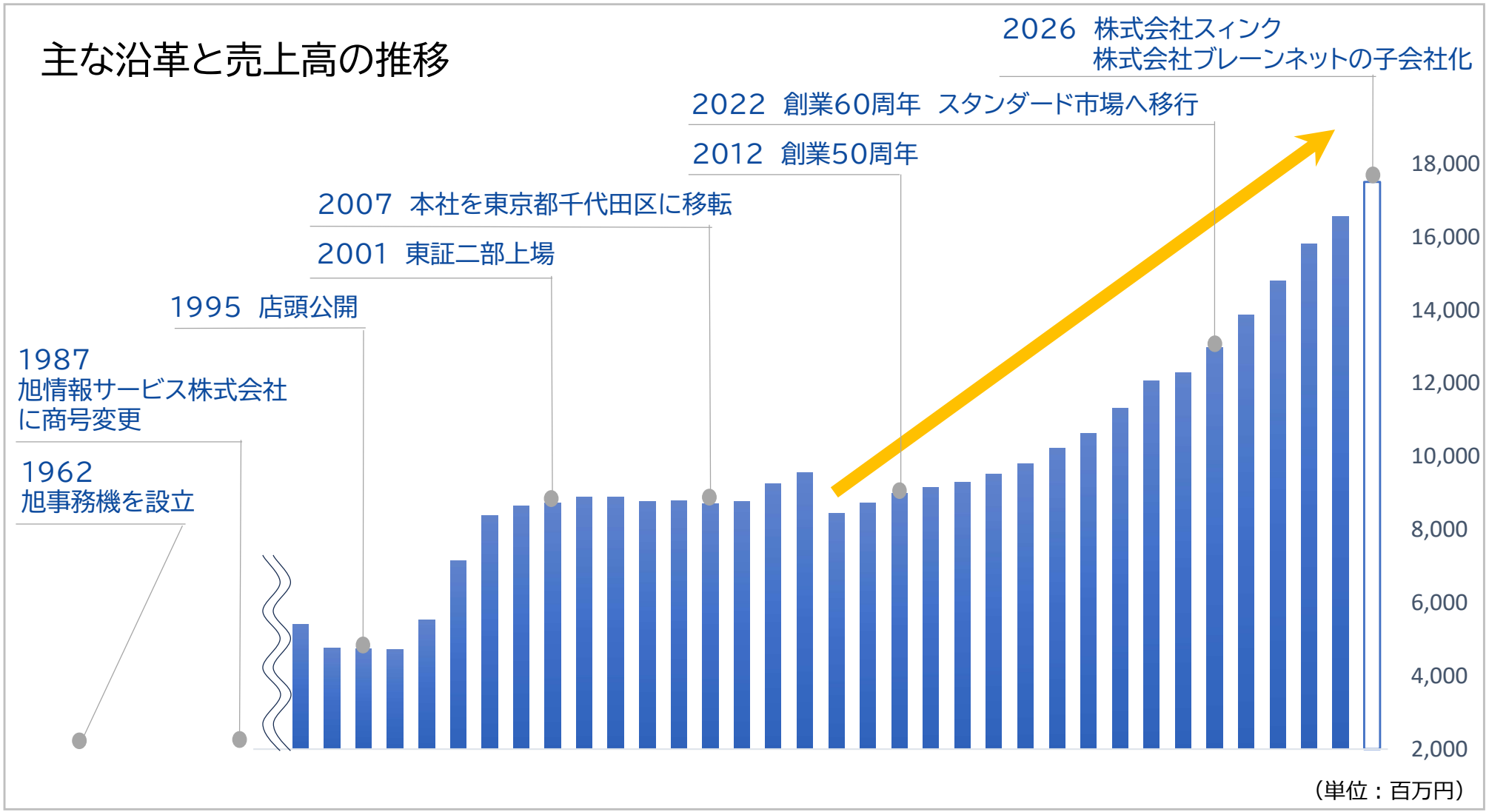
設立	1962年8月7日
資本金	7億3,336万円
社員数	2,007名（2026年9月末現在）
本社	東京都千代田区丸の内 1丁目7番12号　サピアタワー11階
オフィス	東京・横浜・名古屋・大阪
事業部門	・ネットワークサービス部門 ・システム開発部門 ・システム運用部門
子会社	株式会社スィンク 株式会社ブレーンネット

Copyright ©2026 ASAHI INTELLIGENCE SERVICE CO., LTD. All Rights Reserved.

ご参考

V 当社のあゆみ

堅実な経営により時代の変化を乗り越えながら事業の継続的な成長を実現



ASAHI INTELLIGENCE SERVICE
Copyright ©2026 ASAHI INTELLIGENCE SERVICE CO., LTD. All Rights Reserved.

ご参考

V 2027年3月期中間期　主要な経営指標等の推移

		2026年3月期中間期 （2025年9月30日）	2026年3月期中間期(連結) （2026年9月30日）
売上高	百万円	8,117	8,451
（前年同期比）	%	+4.8	+4.1
営業利益	百万円	714	692
（前年同期比）	%	+4.8	△ 3.0
経常利益	百万円	740	733
（前年同期比）	%	+7.8	△ 1.1
中間純利益	百万円	539	482
（前年同期比）	%	+15.3	△ 8.7
1株当たり中間純利益	円 銭	34.72	31.63
潜在株式調整後 1株当たり中間純利益	円 銭	－	－
総資産	百万円	14,876	16,079
純資産	百万円	11,983	12,800
自己資本比率	%	80.6	79.6
営業活動によるキャッシュ・フロー	百万円	386	554
投資活動によるキャッシュ・フロー	百万円	△747	△1,401
財務活動によるキャッシュ・フロー	百万円	△280	△123
現金及び現金同等物期末残高	百万円	5,555	4,373

・2027年3月期中間期より連結決算に移行していますが、2026年3月期中間期は非連結決算となります。
・従業員向け株式交付信託が保有する株式数（246,000株）は、1株当たり中間純利益の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

Copyright ©2026 ASAHI INTELLIGENCE SERVICE CO., LTD. All Rights Reserved.

ご参考

V 2027年3月期中間期　連結貸借対照表

(単位:百万円)		前事業年度 (2026年3月31日)	当中間連結会計期間 (2026年9月30日)
資産の部	流動資産	10,221	9,768
	現金及び預金	5,842	5,973
	その他	4,378	3,795
	固定資産	5,014	6,310
	有形固定資産	116	219
	無形固定資産	16	309
	のれん		295
	投資その他の資産	4,881	5,781
	資産合計	15,235	16,079
負債の部	流動負債	2,931	3,033
	短期借入金	210	210
	その他	2,721	2,823
	固定負債	123	245
	負債合計	3,054	3,278
純資産の部	株主資本	12,025	12,172
	評価・換算差額等	155	
	その他の包括利益累計額		628
	純資産合計	12,180	12,800
	負債純資産合計	15,235	16,079

・2027年3月期中間期より連結決算に移行していますが、2026年3月期中間期は非連結決算となります。

Copyright ©2026 ASAHI INTELLIGENCE SERVICE CO., LTD. All Rights Reserved.

2026年9月1日　株式会社スィンクの株式取得（子会社化）

名称	株式会社スィンク　Think
所在地	愛知県名古屋市西区那古野2-12-21-1 スクエアオフィス名駅北601 号
事業内容	ソフトウェア受託開発
資本金	3百万円
設立	2000年10月

強み

ソフトウェア設計・開発分野

要件定義や基本設計等の上流工程における高度なノウハウと優秀な技術者

多様なニーズに対応してきた実績

大手のお客様から長期にわたる厚い信頼

収益基盤の強化による企業価値向上

得意分野

スィンク社：上流工程に強み　×　当社：システム安定稼働に強み

×

販売分野

スィンク社：最大顧客が浜松の大手製造業　×　当社：最大顧客がトヨタグループ

Copyright ©2026 ASAHI INTELLIGENCE SERVICE CO., LTD. All Rights Reserved.

2026年12月4日　株式会社ブレーンネットの株式取得（子会社化）予定

名称	株式会社ブレーンネット BrainNet Corporation
所在地	東京都千代田区神田神保町3-10
事業内容	システム開発事業、インフラサービス事業 移動体通信関連事業、技術研修事業、 サービス・ソリューション事業
資本金	30百万円
設立	1998年3月16日

幅広いICTサービス

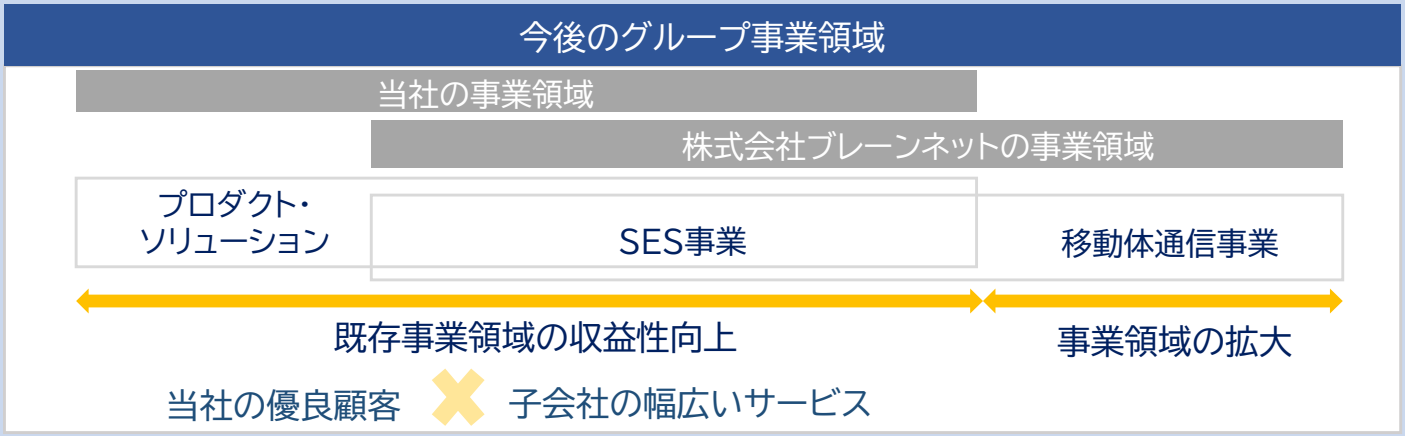
強み

・システム開発、インフラサービス、技術研修
・移動体通信で携帯電話基地局のエリア設計・建設管理から通信設備のインテグレーション

専門性の高い技術者育成

・陸上特殊無線技士の育成課程を自社運営
など

収益基盤の強化による企業価値向上



Copyright ©2026 ASAHI INTELLIGENCE SERVICE CO., LTD. All Rights Reserved.

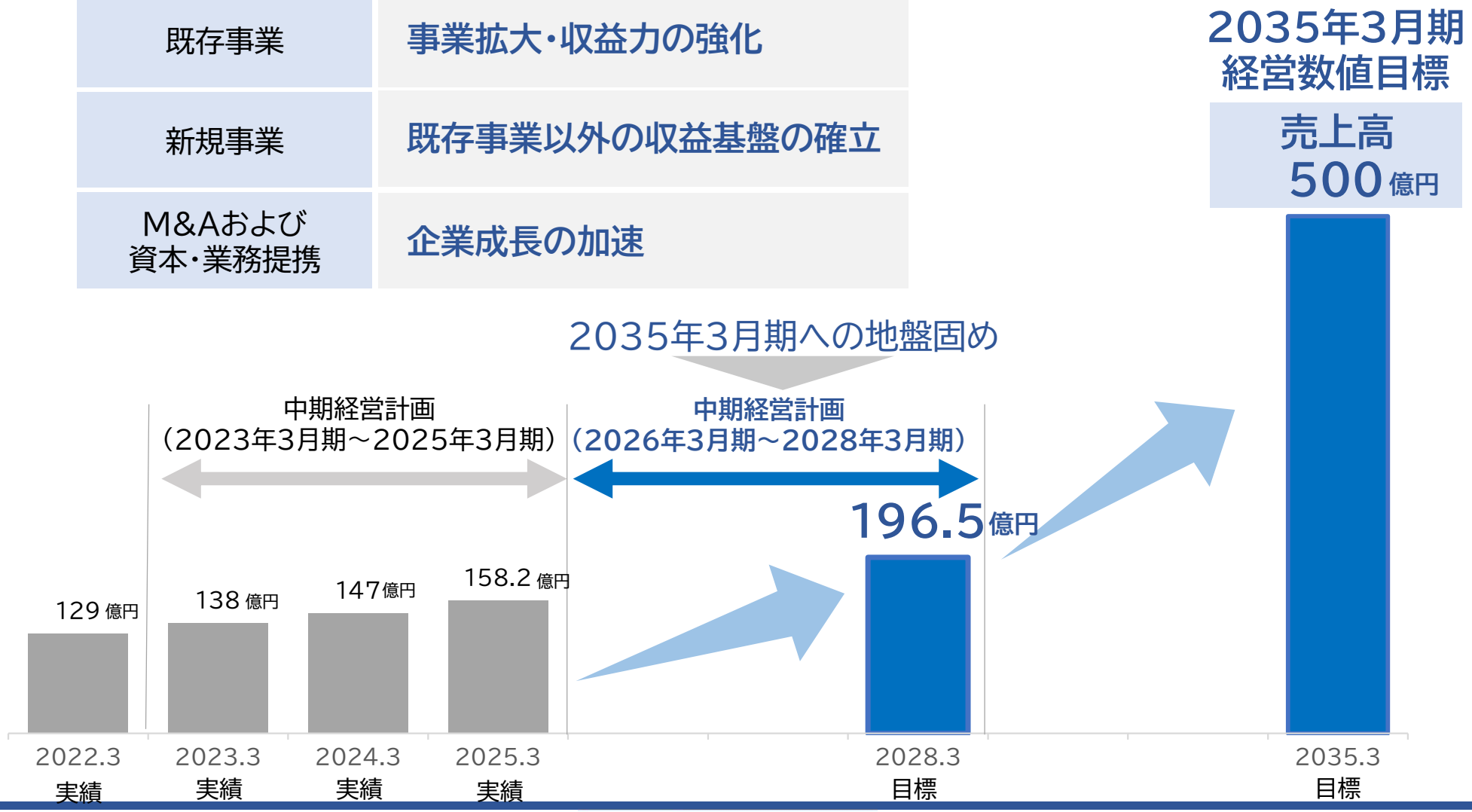
ご参考

V 長期経営目標

2035年3月期 売上高500億円を目指す

長期目標を見据えて中期的な課題解決に取り組む

既存事業	事業拡大・収益力の強化
新規事業	既存事業以外の収益基盤の確立
M&Aおよび 資本・業務提携	企業成長の加速



AIS ASAHI INTELLIGENCE SERVICE
Copyright ©2026 ASAHI INTELLIGENCE SERVICE CO., LTD. All Rights Reserved.

ご参考

V 資本コストと株価を意識した経営

資本効率の改善ならびに持続的な利益成長を通じて 市場からの評価を一層高め企業価値の向上を目指す

	主な取組内容
収益基盤の強化	・付加価値向上に向けた投資 ▶人材・DX推進への継続的な投資 ▶新たな事業戦略の検討・推進 ▶オフィス環境の改善に向けた設備投資 ・M&Aおよび資本・業務提携を通じた戦略的投資 **成長投資 42億円以上**
安定的な株主還元の継続	・配当性向40%以上の継続 ▶経営基盤の強化と長期的な収益向上を維持しつつ、安定的かつ継続的に実施
IR活動の強化	・積極的に株主との対話を実施 ・機関投資家、個人投資家向けの説明会の実施 ・サステナビリティ情報や非財務情報の充実 ※当社の株主・投資家との対話の方針は、当社ホームページをご確認ください。

2028年3月期 目標

ROE
12.0% 以上

PBR
1.5倍 以上

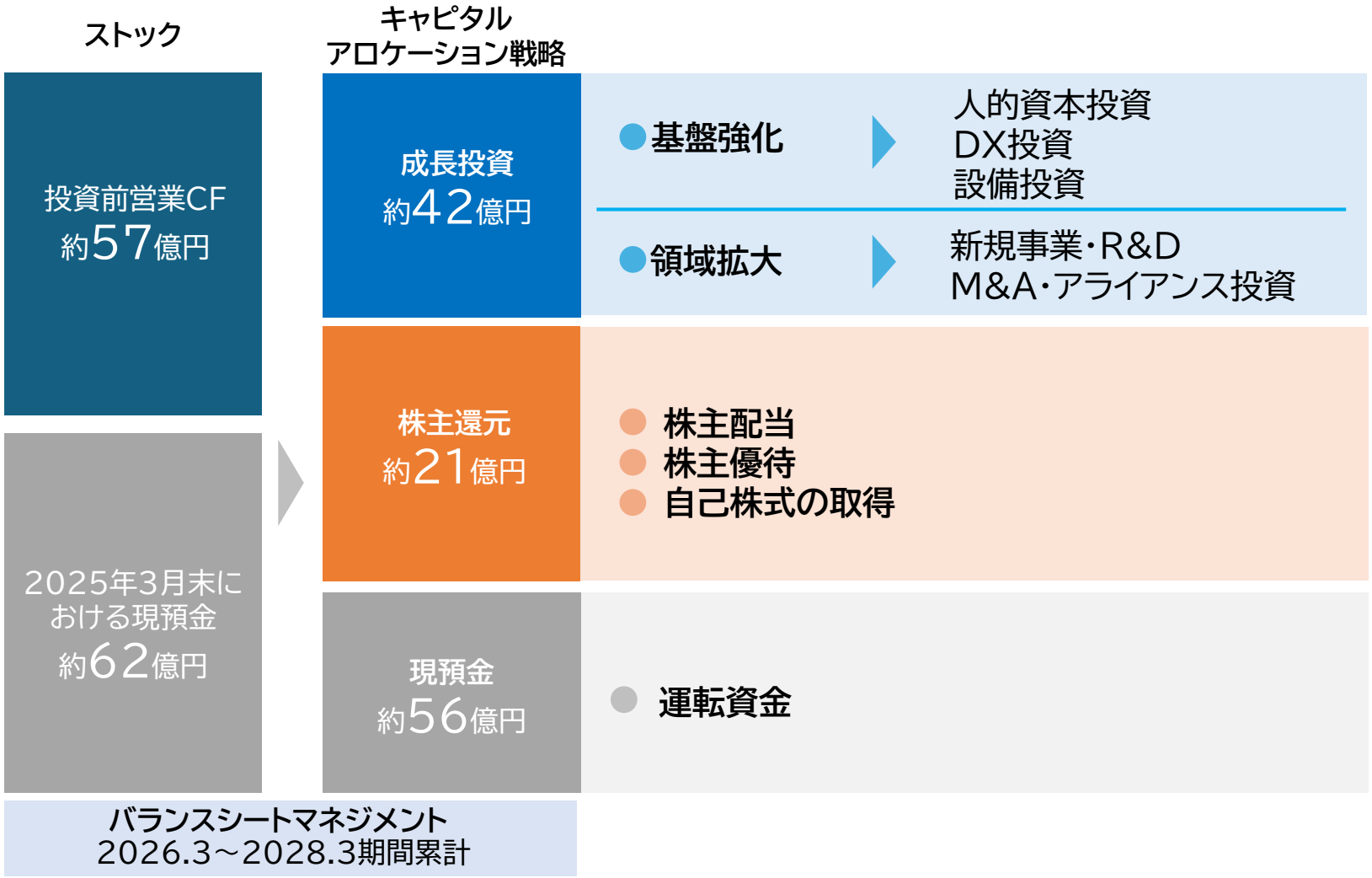
将来のキャッシュ・フロー成長を支える無形資産（人材・DX推進）への資源配分を継続的に実施

AIS ASAHI INTELLIGENCE SERVICE
Copyright ©2026 ASAHI INTELLIGENCE SERVICE CO., LTD. All Rights Reserved.

ご参考

V 資本コストと株価を意識した経営

持続的成長に向けた投資と機動的な株主還元を両立させ、資本効率の向上を目指す



Copyright ©2026 ASAHI INTELLIGENCE SERVICE CO., LTD. All Rights Reserved.

ご参考

V 中期経営計画(2026年3月期～2028年3月期)のURL

当社はビジョン”ICT社会の発展を価値ある「サービス」と「人」で支える”の実現に向けて、
2026年3月期　重点施策の進捗を策定しました。
「変革と共創で未来を創る」をスローガンに、顧客の課題解決への貢献をし、顧客とともに
成長するソリューションパートナーを目指します。



https://www.aiskk.co.jp/ir/management_info/mid-term-goal.html

Copyright ©2026 ASAHI INTELLIGENCE SERVICE CO., LTD. All Rights Reserved.

免責事項

- 本資料は、株主・投資家の皆様に当社の情報を提供し、ご理解いただくことを目的としており、当社株式の購入や売却等を勧誘するものではございません。
  投資に関するご決定は、ご自身の責任と判断で行われるようお願いいたします。

- 将来の見通しや予測に関する記述は、資料作成時点で入手可能な情報に基づくものであり、リスクや不確実性を含んでおります。
  実際の業績やパフォーマンスは経済情勢、市場動向、法令・規制の改正等、様々な不確定要素に影響を受けることがございます。
  これらの要因により、見通しと大きく異なる結果となる可能性があることをあらかじめご了承ください。

- 掲載している情報については細心の注意を払っておりますが、内容について如何なる保証を行うものではありません。